

資格の取得を進める

住宅メンテナンス事業部では、シロアリに加え、その他の害虫獣の駆除、捕獲などの仕事が増加しています。それに伴い、必要な資格の取得を進めています。ハクビシンなどを捕獲するための「畏獣」免許の取得や、コウモリなどの侵入口を封鎖するための高所作業車運転技能講習などです。PCO 工事の実績も増加し社員による作業体制も徐々に強化されてきています。また、ビル等の外壁補修も増加しており、足場をかけない工法で行う場合も多く、高所作業車やゴンドラ取扱特別教育の受講を進めています。外壁のシール打ち換えのために仮設ゴンドラを設置しても、シール職人がゴンドラ免許を保有していないことが多いので社員が運転できないと工事が進まない場合も多いからです。

奈良営業所転居用地の契約

奈良営業所転居用地取得のため、不動産購入の契約を結びました。現在の営業所から2駅南の近鉄橿原線笠織駅から徒歩約8分の318坪の土地になります。これから建築計画をたて、種々の申請を経てからの建設になるので、転居まではしばらく時間がかかりそうです。



剪定・草刈等植栽関係の

依頼が増加

高齢化が進んでいるためか、剪定・草刈などの依頼が大変増えています。防草シートの設置依頼も増加しており、施工が追いついていない状況です。雑草が放置されていると近隣からの苦情もあるようで、まだ、こうして対応している土地保有者は、良いのですが、耕作放棄地も増加しており、荒れ地が増えてきており、一方で食料輸入をしているのですから、なかなか難しい日本の農地事情です。

リフォームイベント再開

コロナの感染者が、大幅に減って、10月はリフォームイベントを再開することができました。デアール岡崎店、奈良店、また、得意先主催の開催もあり、営業的に活発化してきました。

名古屋東店完工



名古屋東店



長久手古戦場駅から見た名古屋東店

生産体制の増加が課題

(ご紹介のお願い)

コロナが、収まってきて、経済活動が活発化してきました。当社グループ全体でも、生産体制の増加が課題です。協力業者さんも、様々な工種、地域で不足気味です。また、工務社員も多くの拠点、工種で不足しています。ビルワークの清掃スタッフも不足しています。もし、お知り合いで良い方がおられましたら、是非ご紹介下さい。営業職社員も不足している拠点がありますので、ご紹介いただくと幸いです。経験者であれば、全拠点で対応可能と思いますので、お問い合わせ下さい。

ビルワークでパワーハラ研修

コロナ禍でなかなか開催できていなかった安全研修を密にならないよう会社の会議室より広めの会議室を近隣に借りて、久しぶりに開催しました。その中で、パワーハラスメントの講習を行いました。ビルワークでは、ベテラン社員から、若く経験の少ない社員まで多くが在籍しており、具体的にどうした行為、行動に気をつけなければならないのか、パワーハラスメントという言葉は聞いたことがあっても、内容については知らないことも多かったと思いますので、知識を得ておくことで、無知による問題発生を未然に防ぐことに役立つのではないかと思います。

コラム「家具の町 高山」

飛騨高山は、古い町並みが美しく、そこに、飛騨牛、高山ラーメンなど美味しい

ご当地グルメや「さるぼぼ」などの土産店が、軒をつらね観光地として人気の場所です。当社では、岐阜営業所で JA さんと長年仕事をさせていただいています。高山は、日本の真ん中で、本当に「へそ」のような場所で、どこから行くにも山を越えないとならず、名古屋の都心からほぼ高速道路で行けるのですが、それでも2時間半はかかります。そんな高山ですが、我々の仕事にも関連していますが、日本の五大家具産地のひとつにあげられる有数の家具産地であることを御存知でしょうか。現在も机や椅子といった「脚物(あしもの)」の生産が主流で出荷量は全国1位です。大正時代にドイツの「曲木」が伝えられ、奈良時代より受け継がれる「飛騨の匠」の木工技術をもつ職人たちが、西洋風の生活が増える中、椅子を作り始めたことから発展しました。曲木椅子に適材とされたのが、飛騨一円に自生していたブナで、それも発展の要因でしたが、現在は、ブナは枯渇してしまい輸入材に頼るようになってきました。曲木で作られた椅子は、丈夫で軽く、そして美しく、その空間の雰囲気を変える力があります。高山の家具メーカーとしては、飛騨産業、柏木工などが有名で、その他にもそれぞれ特徴をもったメーカーがあり、個人の人気のある家具職人も大勢いるようです。高山にある「ミュージアム飛騨」では家具の変遷が学べる展示があり、大手の家具メーカーにはショールームがあり素敵な家具を見ることができます。また、素晴らしいことは、家具の修理をしっかりと行っていることで、飛騨産業では、年間 4000 件も行っているそうで、古いものでは 70 年前の椅子もあるとか。そして、若い家具職人が技術を受け継ぎ多く育っているそうです。当社本社ロビーで使用しているソファ、スツール、テーブルは、飛騨産業のもので、座面のカバーは、当社ロビーにあうものを選び作ってもらいました。20 年後ぐらいに傷んできたら、きっと、まだ入社していない若い誰かが、生地を選び座面の貼り換えを依頼し、使い続けてくれることと思います。



施工事例紹介

- 施工場所 岐阜県
- 構造 木造2階建
- 工事内容 スズメバチ駆除



■ 担当 法人事業部 岐阜営業所 下廣 圭介

住宅メンテナンス事業部ではよく行われる PCO 工事ですが、ハウスメーカー様からのご依頼により法人事業部での駆除を行いました。この時期はスズメバチが活発になり御施主様も大変心配されておられましたので、ご依頼を頂き翌日に駆除を行いました。防護服を着て巣穴を塞ぎ、スプレーで巣の中を駆除、巣を撤去とスピードが重要な作業です。無事完了し御施主様にも安心して頂きました。

ちょっと一言

「岸田首相と同級生？」



取締役 監査等委員
上野 茂

お仕事お疲れ様です。今年6月に入社しました上野です。微力ですが精励いたしますのでよろしくお願いいたします。

さて、10月に第100代目の内閣総理大臣に選ばれた岸田文雄さんについてちょっと書かせていただきます。政治的な話題は本来避けるべきとは思いますが、岸田さんは、私の友人の高校の同級生ということが話の発端です。お許し願います。

私の友人は同級生のよしみで岸田さんとはたまに飲みに行ったりする付き合いだそうですが、総理になる以前に聞いていた友人の岸田さん評価は、「超真面目で不器用。総理には向かない」ということでした。

総理どころか政治家にもあまり向かない性格なのかなと思っていましたが、見事に内閣総理大臣に選出され、友人も喜んでることと思います。

私はその友人とともに、岸田さんと同じ時期に同じ予備校に通ってました。私にとって「岸田さんは予備校の同級生？予備校で岸田さんと席を並べて勉強していた、友人も含め一緒に昼食を食べて話していた」と妄想？は膨らむばかりで勝手な親近感も抱いています。

就任時の支持率は高くはないようですが、特技は「聞く力」とのこと。

政治家の声ではなく国民の声に耳を傾けていただき、友人の「超真面目で不器用」という評価そのままに、国民のことを第一に不器用なほど真面目に考え、日本をいい方向に導いてほしいと切に願います。

日本経済に力強さが戻り、当社業績も大幅に向上していく世の中になりますよう、予備校の同級生？のこれからに期待したいと思っています。

入社社員紹介

- ★高木 蒼太 法人事業部 静岡営業所 22歳
趣味:カヤック
「全く未経験の業種ですが、お客様に信頼され頼っていただけるような人材になりたいと思います。ご指導、宜しくお願い致します。」

★Happy News★

お誕生おめでとうございます

- ★法人事業部 法人建設課 河村係長
女兒誕生

資格取得おめでとうございます

- ★法人事業部 東海営業所 岩井さん
一般毒劇物取扱者